

2025年2月12日

各 位

会 社 名 株式会社ジャパンディスプレイ
代表者名 代表執行役会長 CEO スコット キャロン
(コード番号 6740 東証プライム)
問合せ先 執行役員 CFO 平林 健
(TEL. 03-6732-8100)

営業外費用及び特別損失の計上並びに通期連結業績予想の修正のお知らせ

当社は、2025年3月期第3四半期連結会計期間（2024年10月1日～2024年12月31日、以下「第3四半期」といいます。）において、営業外費用（支払利息）及び特別損失（減損損失と事業構造改善費用）を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

また、これら特別損失の計上に伴い、2024年11月13日に公表しました2025年3月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 営業外費用（支払利息）の計上

短期借入金の調達等に伴い、第3四半期において1,222百万円の支払利息を営業外費用に計上いたします。これにより、第3四半期連結累計期間における支払利息の累計は3,011百万円となります。

2. 特別損失（減損損失）の計上

本日公表の「茂原工場でのパネル生産終了及び同工場のAIデータセンター化、並びに石川工場への生産集約及びMULTI-FAB化のお知らせ」に記載の通り、稼働率が低下している茂原工場（千葉県茂原市）での生産を2026年3月を目途に終了し、eLEAP生産設備等に係る減損損失20,363百万円を第3四半期において特別損失として計上いたします。同工場にて生産しているOLEDディスプレイは生産終了に伴い自社生産を中断する一方、現在、当社のeLEAPのファブレス事業展開とグローバルエコシステムの構築に向けてeLEAPパネルの委託生産先となるファウンドリーパートナーと協議しております。液晶パネル生産については、石川工場（石川県能美郡）に集約して生産性向上を図るとともに、競争優位性の高い製品に特化した生産を行います。また、生産終了後の同工場の活用方法についてはAIデータセンターとしての活用を見込んでいます。

3. 特別損失（事業構造改善費用）の計上

2023年8月2日付「鳥取工場におけるパネル生産終了及び戦略拠点としての事業継続についてのお知らせ」のとおり、鳥取工場（鳥取県鳥取市）におけるパネル生産を2025年3月までに終了予定としております。この生産終了に伴い発生する費用及び損失を合理的に見積り、2,405百万円を第3四半期に事業構造改善費用として特別損失に計上いたします。

4. 業績予想の修正

第3四半期における上記特別損失（減損損失及び事業構造改善費用）の計上に伴い、2024年11月13日に公表した2025年3月期通期連結業績予想を次のとおり下方修正いたします。

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	180,000	△26,400	△31,700	△36,800	△39,300	△6.35
今回発表予想 (B)	180,000	△26,400	△31,700	△36,800	△62,068	△10.03
増減額 (B-A)	0	0	0	0	-22,768	
増減率 (%)	0%	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	239,153	△28,221	△34,145	△33,188	△44,313	△7.16

以 上

本資料に記載の情報のうち、当社の予測、予想、計画その他の将来に関する記述は、当社が発表日現在で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。